

◆ 市民合意形成の手法とプロセス

市民の共感を得た計画とするため、どのように市民意向を把握しようとするか。

箕面市の地域特性を理解し、市民意向の把握 市民への広報 に着眼して業務を遂行いたします

市民意向の把握

- 箕面駅前の「観光の玄関口」「交通結節点」「中心市街地の都市機能集約」という役割を理解しつつ、観光・交通関係の事業者や日常箕面駅を利用している人々の実情に即した視点で、問題点や改善点を把握し、ニーズを押さえた計画とすることが重要です。

市民意向を把握する手段として

- 対象者の特性に応じたアンケート調査
- 住民参加型まちあるき(環境点検)イベント

を業務として行うことを提案します。

市民への広報

- イベント性の高いワークショップの開催
- TMOや市民団体等と連携しつつ、住民参加型のイベントを実施することで、参加者の方のニーズを把握することに加え、本計画に対する認知度が深まるという広報活動の効果があります。
- 市民意向の把握のまとめを一般公開
- アンケート調査やまちあるきワークショップの結果報告、検討懇話会の経過等の一般公開の機会を設けて、調査対象者や参加者以外にも、本計画についての認識を広げます。
- 広報の方法(例)

 - 地元ラジオ局(タッキー816箕面FM)での広報
 - TMO出版物での広報
 - 市民サロンや街の情報スペースに情報交流の場を設置(ワークショップの成果やアンケート結果の展示)
 - 箕面市のホームページ上での情報公開
 - パブリックコメント

アンケート調査の手法・プロセス

対象者の特性に応じたアンケート手法を用いることで、市民の意向を適切に把握します

● 事業者に対して


ヒアリングによる現状データ、改善要望の把握

現状データを元に、市民に問う課題(質問事項)を精査

● 施設の一般利用者に対して

調査票配布等による量的なサンプル収集

市民の意見を集約・反映しながら、整備方針を検討



● 各種アンケート調査のイメージ(調査票・街頭ヒアリング)

● 各種アンケート調査の手法、対象者、調査項目(例)

調査手法	調査対象者	調査項目(例)
事業者ヒアリング調査	交通事業者	利用客の状況、声・駅前広場の配置、機能の使い勝手・改善要望等
	駐車・駐輪場の管理者	利用客の状況、声・施設管理上の問題点・改善要望等
	箕面市観光協会	観光客入込状況・現状の駅前広場の評価・改善要望等
郵送調査	商店街振興組合	アーケード他、検討対象施設の評価・集客への影響・改善要望等
来場者調査(不特定多数に簡易ヒアリング)	来街者(観光客)	目的(場所・行動・施設)・人数・滞在時間・来訪回数 箕面駅周辺、商店街方面で寄る場所・消費金額等
	駐車・駐輪場の利用客	来街目的・施設の利用頻度、使い勝手・改善要望等 (調査票を配布して後日回収する方法も考えられる)
インターネット調査	一般市民(インターネット接続者)	検討対象施設の評価、改善提案 (市のホームページ上で展開・広報を兼ねる)

● なお、調査手法によって期間、回収率、無効回答の可能性、謝礼の発生等の条件が各々異なるため、それらをふまえた調査サンプル数の設定や、有効回答率を高める集計設計等を考慮いたします。

住民参加型イベントの手法・プロセス

まちあるき(環境点検)ワークショップの実施により、市民と問題意識を共有します

● ゲーム形式プログラムの実施

- TMOや市民団体等と協力し、市民の方に楽しみながらまちづくりについて考えてもらうために、親子で参加できるスタンプラリー形式のワークショップを実施します。

● 市民の視点に着目した調査

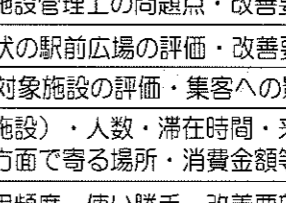
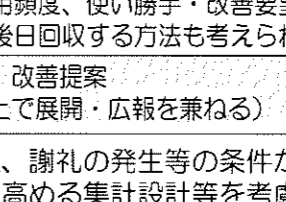
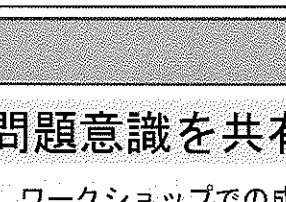
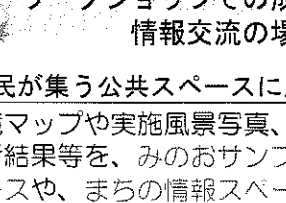
- 市民の生活実態に即した視点から対象施設の問題点を調査し、プログラム終了後に把握した市民の意向を分析します。

● 環境点検を行いながら環境マップに記入

- まちあるきワークショップの中で環境点検を行います。箕面の理想像や対象施設、箕面駅周辺のバリアフリー・景観性・安全性の観点から問題点を記入してもらいます。

● タッキーたんけん隊との連携

- 街をライブレポートしている箕面FMタッキーたんけん隊との連携によりイベントの効果を高めることを検討します。

● スタンプラリー


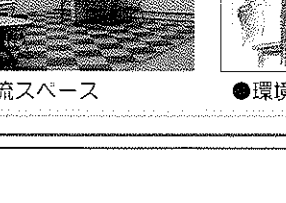
● 環境マップ

● 車椅子を使った環境点検

● タッキーたんけん隊との連携

ワークショップでの成果を展示し、情報交流の場とします。

- 市民が集う公共スペースに展示
- 環境マップや実施風景写真、成果をまとめた分析結果等を、みのおサンプラザ内の交流スペースや、まちの情報スペースに展示します。
- 伝言板の設置
- 展示スペースには市民からの意見を受け付ける伝言板を設置し、情報の交流の場とします。

● 交流スペース

● 環境マップの展示

企画提案書

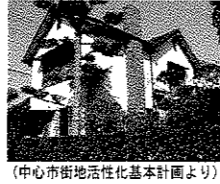
◆ 業務の進め方と着眼点

業務作業を進めるにあたり、何に主眼を置きどのように進めて行こうと考えるか。

箕面駅前周辺の地域特性の理解と反映

地域の成り立ち

・明治末期に、阪急箕面駅の開業によって観光地化が進展したのち、現代様式的な住宅開発の先駆けとなり、良好な住宅都市として発展しました。



(中心市街地活性化基本計画より)

観光の玄関口

・箕面駅前からは、箕面大滝や明治の森箕面国定公園等の自然散策型観光資源、瀧安寺や勝尾寺等の歴史的資源へと続く、滝道が伸びています。



(箕面市商工観光課観光マップより)

広域交流拠点

・交通の結節点であり、中心市街地として徒歩圏内に商業、公共、文化施設等の都市機能が集約しています。



まちづくり活動

・TMOが商業・観光の側面から、中心市街地活性化を推進しています。



検討対象施設の現状



・箕面駅前市街地再開発事業による整備から25年以上が経過して、構造・設備の劣化、機能的な不具合、景観性の低下等が見られます。



「箕面の顔」としてあるべき駅前のすがたを再構築して、施設の管理運営主体と利用者の双方のニーズに即した整備方針を打ち出すため、

- ・ハード、ソフト両面からの課題改善
- ・市民の意向把握と合意形成
- ・TMO、まちづくり活動主体との連携

に主眼を置いた業務計画を提案いたします。

業務の進め方と着眼点について（整備方針から基本設計に至る一連の業務の流れ）

整備方針の検討

現状の把握

現状調査による基礎データ収集

- 現地状況観察
(ユニバーサルデザイン・景観性)
交通計画の合理性等の観点から
- 対象施設の簡易劣化診断
- 事業者に対するヒアリングと診断
(交通・観光事業者・施設管理運営主体)
- 交通量調査

既存データの活用と分析

- 各種統計値より動向把握
(昼夜間人口・商業の動向・観光客入込)
交通量・駐車場、駐輪場の利用者数等
- ベンチマークとなる類似地区との比較

行政施策の方向性の把握

- 上位計画・関連計画等の整理

ワークショップ開催による評価と分析(SWOT等)

市民意向の把握

市民・来街者アンケート調査の実施

- 調査課題の検討
(前段の現状把握に基づいて仮説を立てる)
- 調査企画
(調査対象、数・手段・期間・予算等)
- 調査実施
(調査票配布・回収・コーディング)
- 結果分析及び、仮説の検証

住民参加型まちあるきイベントの実施

- 環境点検イベント企画
(参加対象、数・手段・期間・予算等)
- イベント開催、結果公表
(詳細は様式3-1参照)

それぞれの実施に至る準備段階において、ワークショップで内容を協議・精査します。

ワークショップ開催による市民意向把握のまとめ

整備方針の検討

問題点と課題の整理

・対象施設や周辺環境の現状分析及び市民意向の把握をふまえて、検討懇話会で協議します。

整備コンセプトの作成

・市民の共感を得られる、明解で的を得たコンセプトを構築します。

整備方針の決定

・基本設計として具体化する内容の骨子を、検討懇話会でまとめます。

市民への中間報告

・整備方針について、箕面市ホームページ等での一般広報を行い、広く市民一般の理解及び意見を求めます。

基本設計

基本計画図の作成

検討対象全体の整備計画

- 配置構成 ● 動線計画 ● 交通計画
- サイン計画 ● 植栽計画 ● 照明計画
- ストリートファニチャーのデザインコンセプト

個別施設の整備計画

- 施設改修計画 ● バリアフリー計画

施設配置、構成、構造、デザインを示した各種図面及びイメージパースを作成します。



整備手法の検討

各種事業手法の検討

・まちづくり交付金等の導入を検討します。

施設管理運営方針の検討

・駐車場、駐輪場等の今後の管理計画を、指定管理者制度もふまえて検討します。

事業化へのシミュレーション

概算事業費の算出

・総事業費、補助金、施設整備費の算出及び、運営上の長期採算計画を検討します。

整備スケジュールの検討

・平成19年度以降の工程計画を立てます。

検討懇話会による評価

パブリックコメントを経て報告書を作成

ワークショップと検討懇話会

● ワークショップ

・現状の評価や市民意向の把握等で作業グループとして活動します。
(主にTMO、公募市民、行政事務局、コンサルタント等で構成。)

● 検討懇話会

・ワークショップの分析作業をふまえ、方針検討、決定を行います。
(ワークショップ進行メンバーに加え、学識経験者や行政各課代表者を中心に構成。)

